

# 「第1回 FinTech海外最前線 新金融サービス事業創造ツアー」





2016年3月21日(月)~26日(土)、グッドウェイは、米国西海岸サンフランシスコ/シリコンバレーにおいて、「第1回 FinTech海外最前線 新金融サービス事業創造ツアー: 急拡大するFinTechベンチャーへの投資、未来の事業性評価を探る」(ツアーパンフレット)を実施した。今回の視察ツアー代金は1名 78.5万円(税別)、訪問先企業のアレンジやアポイントメントはグッドウェイが担当、ホテルや航空券の手配および現地ツアーコンダクターはコラボレート研究所が務めた。

現地では企業訪問にフォーカスし、Hilton San Francisco Union Square Hotelに1名1部屋でマイスペースを確保しつつ腰を据えて滞在。サンフランシスコ市街やパロアルト、サンノゼ、サンタクララなど点在するペイメントや仮想通貨などFinTechスタートアップ企業、デジタル・トランザクション・マネジメントやサイバーセキュリティの急成長企業、ベンチャーキャピタル、ビジネスデザイン、インキュベーター/コーポレートパートナーシップなど、西海岸のエコシステムを形成する各分野から10社を訪ねた。

# スケジュール



			Morning	Afternoon	Evening		Stay
March	21	Mon	San Francisco Int'l Airport AM 10:30 ARRIVAL	(No.1) 14:00 - 16:30  DocuSign  (Downtown)  Hotel CHECK IN		-	
	22	Tue	(No.2) 9:30 - 11:00 btrax (Downtown)	(No.3) 13:00 - 14:30 Verient / Global Catalyst Partners (Palo Alto)	(No.4) 15:00 - 16:00 Stanford University (Palo Alto)	Free	Hilton San Francisco Union Square
	23	Wed	(No.5) 10:00 - 13:00 Palo Alto Networks (Santa Clara)	(No.6) 14:30 - 15:30 Payward (Kraken) (Downtown)	(No.7) 16:00 - 17:00 Runway (Downtown)	Free	
	24	Thu	(No.8) 10:00 - 11:30 Fenox Venture Capital (San Jose)	(No.9) 13:00 - 14:30 Shift Payments (Downtown)	(No.10) 15:00 - 16:00 Coinbase (Downtown)	(No.11) wrap-up meeting 17:30 - 20:30 Daily Grill	
	25	Fri	San Francisco Int'l Airport PM 12:10 DEPARTURE				
March	21	(No.1)	DocuSign	https://www.docusign.com/	221 Main Street, Suite 1000, San Francisco CA, 94105		
		(No.2)	btrax	http://btrax.com/en/	665 Third St. Suite 505 San Francisco, CA 94107		
	22	(No.3)	Global Catalyst Partners	http://gc-partners.com/	Wilson Sonsini Goodrich & Rosati 650 Page Mill Road Palo Alto, CA 94304 Room: Courtyard 1-C		
			Verient	http://www.verient.com/			
		(No.4)	Stanford University	https://www.stanford.edu/_	Stanford University 450 Serra Mall, Stanford, CA 94305–2004		
	23	(No.5)	Palo Alto Networks	https://www.paloaltonetworks.com/	4401 Great America Parkway, Santa Clara, CA 95054		
		(No.6)	Payward (Kraken)	https://www.kraken.com/en-us	548 Market St. #39656 San Francisco, CA 94104		
		(No.7)	Runway	http://runway.is/	1355 Market Street, Suite 488 San Francisco, CA 94103		
	24	(No.8)	Fenox Venture Capital	http://www.fenoxvc.com/	1641 North 1st Street, Suite 110, San Jose, CA 95112, USA		
		(No.9)	Shift Payments	https://www.shiftpayments.com/	717 Market St., Suite 100, San Francisco, CA 94103		
		(No.10)	Coinbase	https://www.coinbase.com/	1 Front St. 31st Floor San Francisco,		
		(No.11)	wrap-up meeting	http://www.dailygrill.com/private-dining/daily- grill-san-francisco-california/	347 Geary Street, San Francisco, CA 94102		

#### サンフランシスコ到着





現地の午前10時にサンフランシスコ国際空港に到着。早速、貸し切りの専用バスに乗り込みサンフランシスコ市街に向かう。 1社目の企業訪問の前に、サンフランシスコのウォーターフロント北部にあるフィッシャーマンズ・ワーフ、ピア39を散策。軽くランチを取りつつ海の幸を味わい、アルカトラズ島もすぐそばに眺めることが出来る。

### DocuSign



https://www.docusign.com/

Hayato Koeda – VP, REPRESENTATIVE DIRECTOR & GM, DOCUSIGN K.K.



申し込み、契約、決済、承認などのプロセスを簡単にデジタル化できる「Digital Transaction Management(DTM)」クラウドサービス。金融機関における口座開設や変更の申込みや顧客管理などの最新動向についてお伺いします。

# DocuSign





# DocuSign







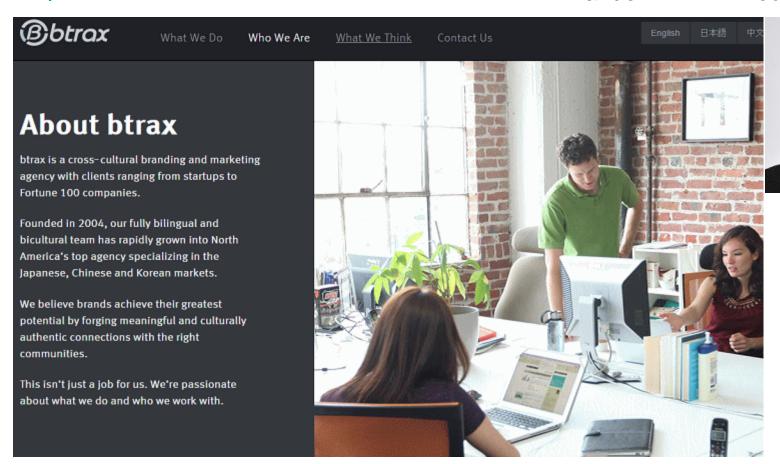
1社目の訪問先、DocuSignでは、Hayato Koeda氏(VP, Representative Director & GM, Japan)より、Welcome & Introductionsとして申し込み、契約、決済、承認など全てのビジ ネスプロセスをデジタル化する「Digital Transaction Management(DTM)」の概要と金融サービス分野をはじめとす る当該分野におけるグローバルな成長性について解説。また、 Andrew Geisse氏(Director, Product Marketing)より Vision & Overviewとして製品やプラットフォーム、金融機関で の導入事例について紹介。Ron Hirson氏(VP Product Management)よりデモンストレーションが行われ、Shun Mori 氏(Director, Product Management)が通訳と補足説明を務 めた。

#### btrax

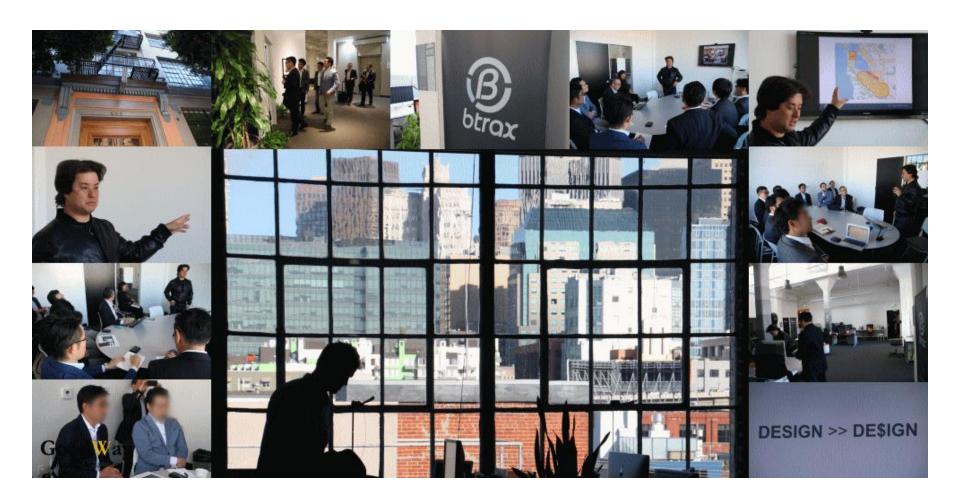


#### http://btrax.com/en/

#### Brandon K. Hill - Founder and CEO



シリコンバレーを拠点にグローバル市場向けブランディング、マーケティング、リサーチを 行うデジタル・エージェンシー。フィンテック事情、ユーザーエクスペリエンスデザイン、日米 スタートアップのコラボについてお伺いします。



2社目の訪問先、btraxでは、Brandon K.Hill氏(CEO & Founder)より、「デザインの力でビジネスを成功に導くデザイ ン会社」と題し、昨今のシリコンバレーからサンフランシスコ市 街に拠点が分散・増加している変化について、ユニコーン企業 の数や傾向に触れ、その理由についてコラボレーションやユー ザー理解、特にビジネスモデルにおけるデザインの重要性が 高まっている点について指摘した。その上で、米国で注目が集 まり話題になっているFinTechサービスの事例を画面イメージ と共に紹介、また、同社のイノベーションプログラムについて解 説した。

### Global Catalyst Partners



http://gc-partners.com/

Koji Osawa, Ph.D. - Managing Director & Co-Founder



これまで総額約3億ドル(約350億円)の資金を調達し、シリコンバレーを中心にIT分野のアーリー・ステージのベンチャー企業に投資。最新のフィンテック事情、投資先ベンチャー/スタートアップのグローバルな事業展開についてお伺いします。



http://www.verient.com/

Rajesh Shakkarwar - Founder, President and CEO





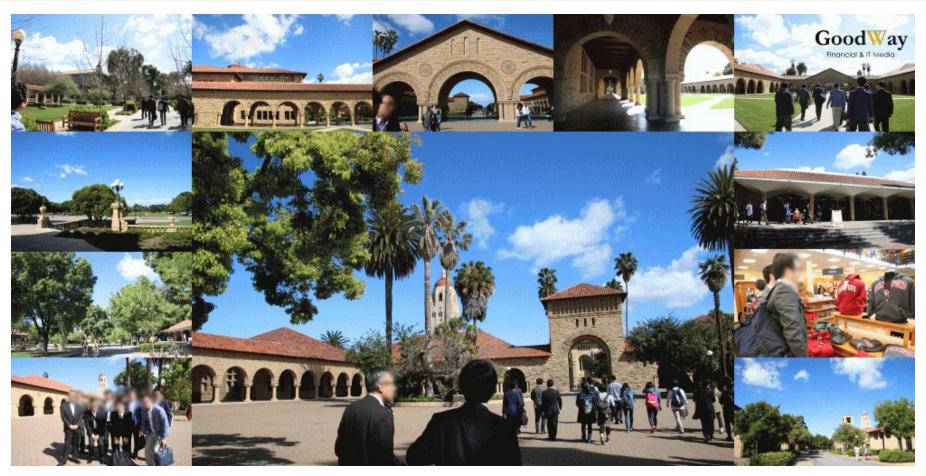
クラウドベースのB2BペイメントなどSaaSサービスを提供。銀行とさまざまな企業間のトランザクションにおける収益性を高めると共に詐欺被害を減らす。米国におけるペイメントの最新事情と同社が目を付けたビジネスモデルのポイントを伺います。



3社目の訪問先、Global Catalyst Partnersでは、Koji Osawa氏(Managing Director & Co-Founder)より、独自 の投資戦略とモデル、シリコンバレーでのネットワーク・日本の コーポレートパートナー・投資先ポートフォリオについて紹介。 続いて、4社目は、Global Catalyst Partnersの出資先企業で もある、Verientでは、Rajesh Shakkarwar氏(Founder, President and CEO)より、B2Bペイメント市場において小切 手に代わり同社が提供するバーチャル・シングル・ユーズ・クレ ジットカードにより、安全で迅速かつ経済性を高めるサービス について披露した。

### スタンフォード大学





その後、「シリコンバレー発祥の地」としても有名なスタンフォード大学のキャンパスを散策。大学のランドマークであるフーバータワーやメモリアル・チャーチ、スタンフォード・ブックストアなどを巡り、青い空と緑に囲まれ全身リフレッシュ。シリコンバレーらしさと心地良さを満喫した。



#### https://www.paloaltonetworks.com/



#### Who We Are

🏠 2 saves 🍩 178 views

In use at over 2,200 financial institutions around the globe, the Palo Alto Networks Next Generation Security Platform maintains trust and confidence in financial transactions and protects customers' Personally Identifiable Information (PII) by preventing successful cyberattacks.

The attack surface continues to grow as the financial services industry evolves to:

- · Meet demands for more customer access over more devices and mediums
- Leverage data assets to generate more tailored and engaging customer interactions
- Innovate to deliver new financial products and offerings (with new alliances, if necessary)

Consequently, financial transactions, customer records, and intellectual property must be secured, but with more flexible use cases to enable the business.



数千にのぼる企業、行政機関、およびサービスプロバイダのネットワークをサイバー脅威から保護するサイバーセキュリティのリーディングカンパニー。最新のフィンテック領域における革新的なセキュリティ対策について伺います。











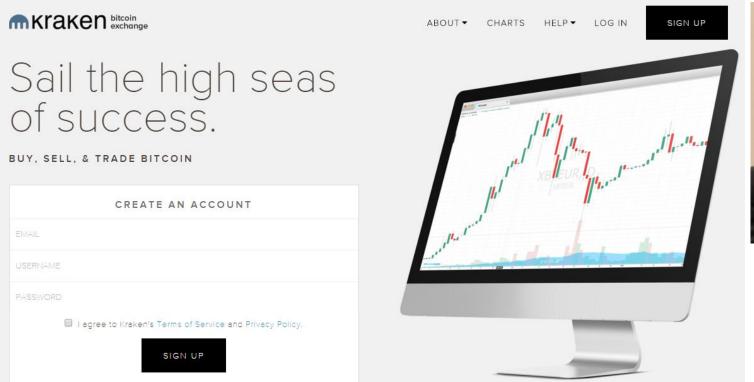
5社目の訪問先、<u>Palo Alto Networks</u>では、Toshihiro Namiki氏(Regional Sales Manager)より、Welcome & Introductionsとして会社概要および米国や 日本におけるサイバー脅威への取り組みや金融機関におけるサイバー攻撃と対 策を巡る課題について解説。続いて、Jamie Fitz-Gerald氏(Sr.Product Manager)より同社の戦略的方向性とプラットフォームによるベネフィット、 Bryan Lee氏(Threat Intelligence Analyst)よりサイバーセキュリティの脅威 と同社が取り組むUnit42について解説、Lawrence Chin氏(Security Market Architect) およびFrank Mong氏(Head of Product, Solution and Industry Marrketing)より金融サービス業界におけるセキュリティと導入事例が紹介され た。その後、社内に用意されたビュッフェ形式のランチョンでは、Rene Bonvanie氏(EVP, Chief Marketing Officer)も同席、意見を交わした。また、 Pamel Evans氏(Director, Executive Briefing Program)、Hiroki Nakamura氏(System Engineer)が補足説明やサポートを務めた。

### Payward (Kraken)



https://www.kraken.com/en-us

#### Ayako Miyaguchi - Managing Director in Japan

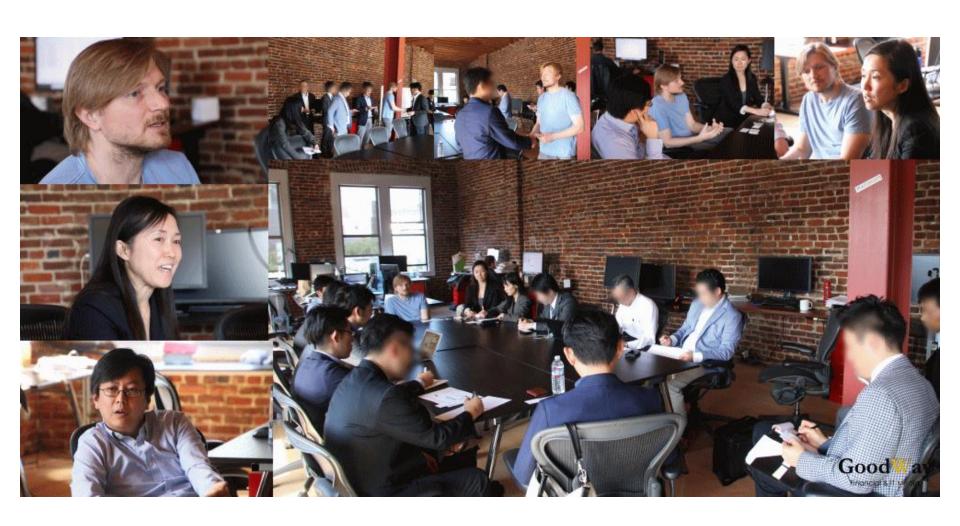




Payward社が運営するKrakenは高い安全性を誇る暗号通貨取引所としてビットコイン取引の世界的業界大手のポジショニングを築く。SBIインベストメントなどからの出資を受けるなど、ブロックチェーン技術を活用した金融インフラ開発の将来像を伺います。

# Payward (Kraken)





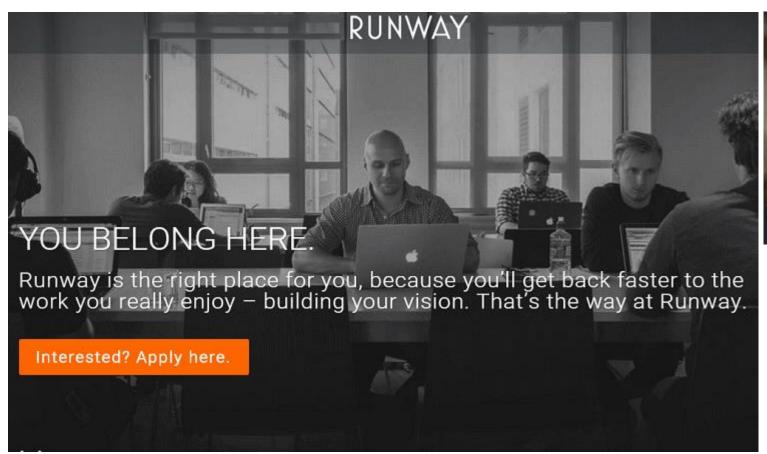


6社目の訪問先、ビットコイン取引所Krakenを展開する Paywardでは、Jesse Powell氏(CEO and Co-founder)よ り、現状および今後のさまざまなタイプのデジタル通貨やアセ ットを増やしていくという方向性を紹介。同社ではビッドコインの ほか、業界でも先駆けてイーサリアムを取り扱うなど出来高や 売上も増えているという。続いて、米国における銀行のビットコ インに対するスタンスや規制動向、ユースケースについて解説 した。また、Ayako Miyaguchi氏(Managing Director in Japan)、Kevin Zhou氏(strategist/trader)より補足説明や 質疑への応答が行われた。

### Runway



http://runway.is/ KATIE DOHERTY - Manager, Partnerships & Business Development





Twitterが入居するビルに85社のスタートアップ、フォーブス・グローバル2000社とのパートナーシップを活かし、教育、金融、IoT、ロボット、AIなどの分野のアクセラレーター。米国のアントレプレナーを取り巻く環境について伺います。



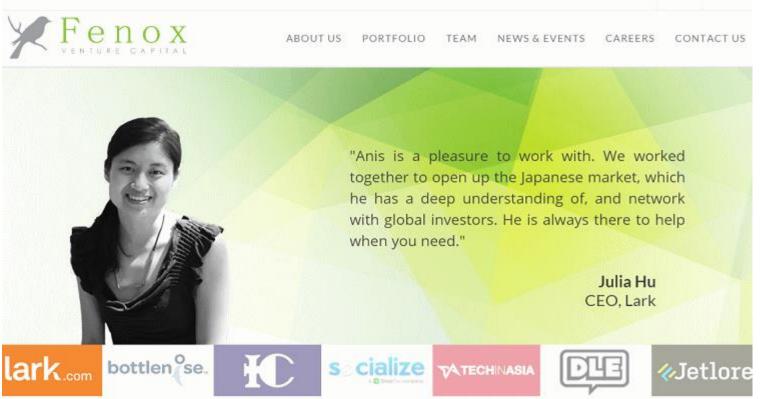


7社目の訪問先、Runwayでは、Katie Doherty氏( Manager, Partnerships & Business Development)より、 サンフランシスコにおけるテクノロジーのイノベーションハブとし て、インキュベーター、コーポレートパートナーシップ、イベント 、アクセラレーターなど各プログラムについて解説。質疑応答 後は、多くのスタートアップが入居する施設内を回り、各社のユ ニークなサービス概要について紹介した。(写真には、入居企 業の1社、驚くべき3D描画を実現するLifeLiQeのOndrej Homalo氏(Co-Founder & CEO)によるサービス紹介の様 子を掲載)。西海岸らしい風通しの良い開放的な空間と自由な 発想、ネットワーキングをフルに活用したスタートアップの現場 を肌で感じた。

### Fenox Venture Capital



http://www.fenoxvc.com/ Anis Uzzaman, Ph.D - General Partner and founding member





米国企業のほか、マネーフォワードやZUUなど日本のフィンテック企業にも投資しているシリコンバレーを拠点とするベンチャーキャピタル。北米、アジア、ヨーロッパ、中東市場における世界のフィンテック企業の可能性について伺います。

# Fenox Venture Capital







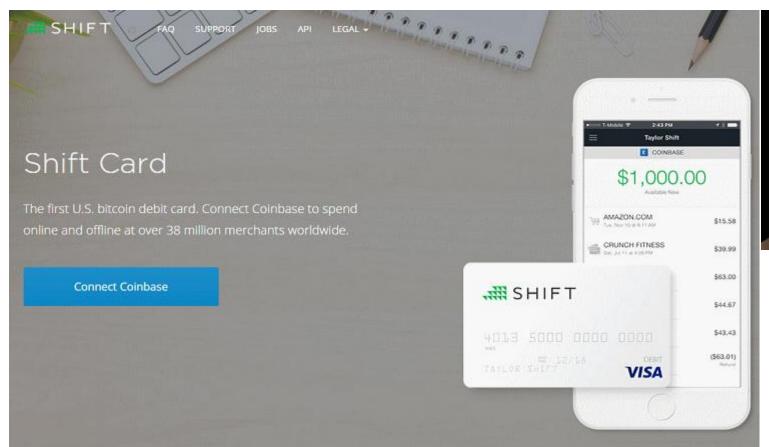
8社目の訪問先、Fenox Venture Capitalでは、Anis Uzzaman氏(General Partner, President&CEO)より、シリ コンバレーを拠点とするベンチャーキャピタルの現状と同社の 実績を支える人材とグローバルチームの体制、膨大な投資先 候補企業を記したマンスリーレポートの発行、投資や業務提携 を通じたビジネスデベロップメント支援、投資家LPである企業 からの人材派遣の受入れとイノベーションへの参画、世界中 の投資家を交えて毎週行われているグローバルミーティング の開催などについて解説した。その上で、Yuka Toyoda氏(IR Manager)より、注目している最新のスタートアップ企業につい て紹介ビデオを交えながら紹介、同社の強みである目利きの キーファクターとなるデューデリジェンス・プロセスについて披 露した。

### Shift Payments



https://www.shiftpayments.com/

#### Meg Nakamura - Co-Founder & CEO





「あらゆる通貨を一枚のカードで」使えるようにするカードの発行を目指して、従来のプラスティックカードや決済ネットワークという枠組みを使いながら、VISAの全ての加盟店でBitcoinが使えるサービスを提供。新たなペイメントの未来について伺います。

# Shift Payments







9社目の訪問先、Shift Paymentsでは、Meg Nakamura氏 (Co-Founder & CEO)より、同社が目指す多様な通貨や口 座からのペイメントの紐付けハブを実現するためのShift API( Transfer money immediately by generating Visa cards. )の概要と仕組みについて解説。また、その一環として提供す る同社発行のShiftカードでは、支払いに紐づける通貨や優先 順位などの設定操作は全てアプリで行うことで、3,800万店舗 あるVISAの加盟店で支払いができるようにした。2015年12月 からは世界最大級のビットコインウォレットを提供する Coinbaseとも提携し、Shiftカードを通じたビットコインの支払い 機会を増やす利便性向上に向けた取組みについて披露。今後 の日本市場での展開、組手となる企業のスタンスや要件につ いて私見を述べた。

#### Coinbase



https://www.coinbase.com/

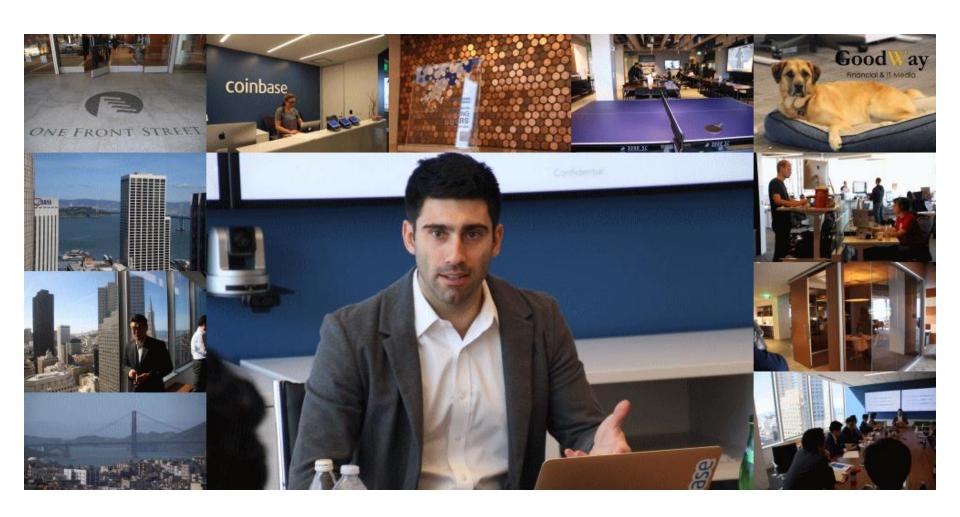
#### Sam Rosenblum - International Expansion



ウェブやモバイルのビットコインウォレットとして、換金、決済代行サービスなど手広く展開。取引所としても運用されているほか決済機能を持つ。340万人が利用、Shift Paymentsとの提携により3万8千店の加盟店で利用できる。仮想通貨を使う利用者の行動やライフスタイルの変化について伺います。

### Coinbase







10社目の訪問先、Coinbaseでは、Sam Rosenblum氏( Head of Asia Pacific)より、ビットコインウォレットのカスタマ 一、ブローカレッジ/エクスチェンジで取引するトレーダー、デ ベロッパー向けAPIの提供など、各サービスの概要と成長拡大 が続くビジネスボリュームについて紹介。業界をリードする投 資家から1億ドルの資金調達の実施を背景に、これまでの北米 とヨーロッパのみならず、2016年はアジアと南米への進出にも 注力していくほか、AML/KYC、投資家保護など規制やコンプ ライアンスを重視した戦略とアプローチについて解説。Shift Paymentsとのビットコインウォレットによる支払いサービス連 携の他、主要な金融機関との様々なサービスインテグレーショ ンの事例を披露した。

### ラップアップ・ミーティング





全ての視察先の訪問を終え、最後のディナーは、ユニオンスクエアの近くにあるアメリカ料理のレストランDaily Grillでプライベートダイニングを借り切りラップアップミーティングを実施。10社の訪問やスタンフォード大学をはじめとするシリコンバレーやサンフランシスコ市街で過ごした4日間を振り返り、参加者一人一人がそれぞれ印象に残ったテーマや感想を述べ共有した。



- 世界最先端の現場に触れる機会を頂戴し、誠にありがとうございました。
- 「誰もやっていない事をやる」という、価値創造を体現している町に行く機会を頂いた事、心から感謝しております。
- 当社の経営における実のある意思決定にきちんと繋げて行くことが、私達の責務であると考えております。
- 会社としても個人としても今後の良い指針となると思っています。

- 非常に刺激的であり、かつ勉強になりました。この経験を生かして社内で色々と提言していければと考えています。
- 改めて米国のチャレンジ精神旺盛なビジネス社会の一面を垣間見て刺激を受けました。日本のフィンテック事情には疎いので単純な日米比較はできませんが、米国主導で世界的な地殻変動が起きていることは事実ですね。 やはり百聞は一見に如かずというところでしょうか?
- 今回体験させて頂いたことで点と点が線に繋がるような 出来事が多々ありましたので、会社のあり方や経営戦略 に早急に活かしていきたいと考えています。